

PDCAサイクルを確立し、成果を出せる学校

目標

創意工夫や協働により一人一人の力が生かせる学校

カリキュラムマネジメントの視点で学校全体の構造や取組を評価し改善・充実を図る

【R2~4】

授業改善から教育課程の改善・充実へ

- 教科授業の検証から系統性へ
 - ・目標内容詳細表・単元計画案の作成
- 指導と評価の一体化
 - ・授業改善シートを活用した授業実践
 - ・個別の指導計画の新様式によるPDCAサイクルの確立

知
徳
体

【課題】学習評価の充実

業務の精選

【R2~3】

自立活動の指導の充実

- 教科学習を後ろ支えする自立活動の指導内容の設定
 - ・流れ図の作成から自立活動の個別の指導計画の充実
 - ・各教科と自立活動を関連させた指導

知
体

【課題】専門性の向上

チーム若草

【R3】

ICT機器活用の推進

- 全ての教員のgoogle協働学習ツールG suite for Educationの利用のための基礎的な知識技能習得
- 児童生徒の学習指導や支援にICT活用ができる態勢づくり

知
徳

【課題】ICT機器等活用の基礎的な理解

<R3年度の主な取組>

- 1 授業改善から教育課程の改善・充実へ
 - ・個別の指導計画の目標設定から学習評価までのPDCAサイクルの推進
 - ・教科指導の充実のための授業研究（単元計画案の作成）
- 2 自立活動の指導の充実
 - ・流れ図を全児童生徒に作成し、個別の指導計画に反映
 - ・教科等の学習指導案の指導観や単元計画案・略案に、自立活動の指導目標や内容との関連を記載・活用
- 3 ICT機器活用の推進
 - ・全ての教員がgoogle協働学習ツールG suite for Educationを活用できるようになる。
- 4 働き方改革
 - ・持ち時間数軽減のための工夫（学習支援員の活用等）
 - ・家庭連絡のためのICT活用の方法の検討・実施

3校をつなぐ組織

